



校訓

「夢を持って歩み続ける」

陽光(さん)

令和8年3月4日 第22号 文責 梶原 圭一



学校評価へのご協力 ありがとうございます

保護者の皆さまには、1月上旬に実施しました学校教育活動に関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。1年間の本校の取組に対して、学校経営や子どもたちの学習指導・生活指導等、20項目から保護者の方々の評価をいただきました。昨年同様に、多くの項目で、「当てはまる」と「やや当てはまる」の合計が8割以上という評価をいただきました。「夢をもち 光かがやく中部っ子の育成」という学校教育目標の実現に向けて、「共創!笑顔あふれる みんなの学校」の姿を求めて、様々な教育活動を工夫してきました。保護者の方々のご理解並びにご協力のもと教育活動を進めてまいりましたが、十分でなかった部分も多々あったことと思います。今回いただいたご意見を真摯に受け止め、次年度からの学校経営に生かしてまいります。

【学校経営に関していただいた評価】 (数値は、当てはまる+やや当てはまるの割合(%))

学校は、学びを生かし、自ら考え行動する子どもを育てている。	84%
学校は、友だちの思いや考えを受け止め、自分の思いや考えを伝え合う子どもを育てている。	82%
学校は、地域や保護者と連携して教育活動に取り組んでいる。	83%
学校は、人権学習の充実を図り、いじめや差別のない学校(学級)づくりに取り組んでいる	80%

【子どもの成長に関していただいた評価】 (数値は、当てはまる+やや当てはまるの割合(%))

お子さんは、交通ルールを守り、安全に気を付けて生活をしている。	97%
お子さんは、自分や友だちを大切にできる心が育っている。	96%
お子さんは、きまりやルールを守り、きちんと挨拶ができる。	89%
お子さんは、「学校が楽しい」と言っている。	86%
お子さんは、早寝・早起き・朝ごはんなど、規則正しい生活をしている。	85%



【いただいたご意見として】

本年度の教育活動に対して、いつも温かいご意見をいただいていることを有難く感じております。ご意見の中に、「もっと地域の方と触れ合う行事を増やしてはどうか」というものがありました。また、「保護者同士がコミュニケーションをとりやすい行事を増やして欲しい」というご意見もいただきました。地域学校協働活動を通して、『ふるさとを知り、ふるさとに学ぶ』学習を取り入れてきましたが、この取組を一步前進させていかねばならないと感じました。また、「くまもと『親の学び』講座」等を積極的に計画し、保護者の方々同士の交流の場も増やしていければと思います。

交通ルールの順守についてもご意見をいただきました。日頃より生徒指導部を中心に、子どもたちの意識化を図る取組を行ってきました。時には地区担当者が子どもたちを集め、危険箇所や危険な遊びについて確認するとともに、安全な登下校の在り方についても考えさせる時間を設けてきましたが、行動化にまで至らなかった部分があったことを重く受け止めています。今後も、学校とご家庭、地域の方々と手を携えながら、子どもたちが様々な場面で安全に生活できるよう、粘り強く話し合いを続けていきたいと思っております。

まもなく令和8年度がスタートします。保護者や地域の方々との連携を深めながら、さらに地域に開かれ、信頼される中部小学校を目指して歩みを進めていきたいと思っております。これからもよろしくお願いいたします。

【お知らせ】

児童会のボランティア委員会が企画した「ペットボトルキャップ集め」へのご協力、ありがとうございました。すべてを集計したところ、**98.6kg**になりました。回収したペットボトルキャップは、回収業者を通じて、途上国の子供たちのワクチン購入の支援に役立てていきます。委員会の子どもたちも、大変頑張ってくれました。